

中国の三大珍獣

ゴールデンターキンの赤ちゃんが誕生しました！

平成29年3月26日（日）の朝、ゴールデンターキンの赤ちゃんが誕生しました！
ゴールデンターキンは中国の三大珍獣とされ、西日本で飼育しているのは当園だけです。
アドベンチャーワールドでは平成27年、28年に引き続き3度目の繁殖に成功しました。
ゴールデンターキンの赤ちゃんは現在サファリワールド内アジアエリアにて暮らしており、
母親の母乳を飲んで順調に成長しています。



平成29年3月26日撮影

【ゴールデンターキンの親子公開】

■公開時間 午前9時50分～午後4時20分

■公開場所 サファリワールド内 アジアエリア

※運動場内には、母親が安心して出産・子育てが行えるよう一部目隠しを設置しています。赤ちゃんの姿が見えにくい場合がございますがご了承下さい。

※天候や動物の健康管理上の理由で、公開内容を変更・中止する場合がございます。

■赤ちゃん情報 出生日：平成29年3月26日（日）

性別：不明

体長：推定 40cm

体重：推定 5kg



【アドベンチャーワールドで暮らすゴールデンターキン】

■飼育頭数：現在5頭（オス2頭、メス2頭、不明1頭）

■親情報：父親 平成22年8月生まれ（6歳）

母親 平成22年2月生まれ（7歳）

平成27年、平成28年にアドベンチャーワールドにて
出産を経験しています。

【ゴールデンターキンについて】

分類：偶蹄目 ウシ科

生息地：中国高山地帯

体長：170～220 cm

体重：250～300 kg

寿命：野生下では16～18年前後

食性：主に草類

繁殖：性成熟は生後2年半～3年ほど。妊娠期間は6～7か月。通常は1子出産。

特徴：ジャイアントパンダ・キンシコウと共に中国の三大珍獣であり、成長したオスは
きれいな黄金色の毛が特徴的です。生まれたばかりの赤ちゃんの毛色は濃い茶色で、
背中に黒い縦縞があります。成長に伴いこの縦縞は消えて徐々に薄い茶色、金色へと
毛色が変わります。



ゴールデンターキン 成獣



昨年4月誕生個体（オス）

アドベンチャーワールド

温暖な紀伊半島の和歌山県白浜町にある
陸、海、空の 140 種 1400 頭の動物が暮らす
「人間(ひと)と動物と自然とのふれあい」をテーマにした
テーマパークです。

ジャイアントパンダをはじめ、希少動物の繁殖に成功し
保護研究活動に努めています。

企業理念「ここで“とき”を創る Smile カンパニー」

のもと「こころ」を大切に、関わる全ての人との大切な
「とき」を共有することによって、
永続的にホンモノの「Smile」を創造・提供し続けます。

■所在地：和歌山県白浜町

■面積：80 万平方メートル

■オープン：昭和 53 年 4 月 22 日

■運営会社：株式会社アワーズ

■公式 HP:

<http://www.aws-s.com/>

■ツイッター:

https://twitter.com/aws_official

■フェイスブック:

<https://www.facebook.com/adventureworld.official>



Giant Panda

ジャイアントパンダ



新たな出会いと感動空間
パンダファミリーに感動の大接近!



Marine World

マリンワールド



遠い昔から一緒だった
海からのやさしい贈り物に会う



Safari World

サファリワールド



野生を感じる、自然からの
熱いメッセージに耳を傾ける、ひととき



Play Zone

プレイゾーン



型にこだわらない遊びがまっている

アドベンチャーワールド